



上手な医者・薬局のかかり方

スマートな医療のために おぼえておきたい

POINT

現在、休日や夜間において、軽症の患者さんの救急医療への受診が増加し、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたすケースが発生しています。

必要な人が安心して医療が受けられるようにするとともに、最終的に保険料や窓口負担としてみなさまにご負担いただく医療費を有効に活用するため、医療機関・薬局を受診する際には、以下の点に注意しましょう。

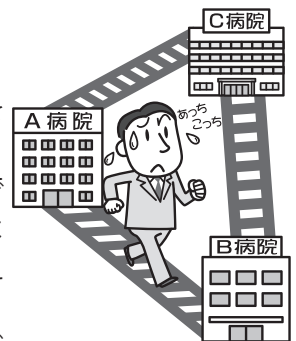
POINT 基本は平日の 時間内に受診!

休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないのか、もう一度考えてみましょう。



POINT はしご受診は やめよう!

同じ病気で複数の医療機関を受診することは、控えましょう。医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬によりかえって体に悪影響をあたえてしまうなどの心配もあります。現在受けている治療に不安などがあるときには、そのことを医師に伝えて話し合ってみましょう。



POINT お子さんの急な病気に困ったら、 小児救急電話相談で!

夜間・休日にお子さんの急な病気にどう対処したらよいかなど判断に迷ったときには、まず小児救急相談(# 8000)をご利用ください。小児科の医師や看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられます。
※小児救急電話相談が利用できる時間はお住まいの自治体によって異なります。



POINT 薬のもらいすぎに 注意しよう!

薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。



POINT お薬手帳を 活用しよう

薬は飲み合わせによっては、副作用を生じることがあります。お薬手帳の活用などにより、すでに処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。



POINT かかりつけ医に 相談を!

かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらまずはかかりつけの医師に相談しましょう。

